

# (公財)精密測定技術振興財団品質工学賞 2016年度 贈賞式

平成28年6月24日(金)午後3時40分より、タワーホール船堀 大ホールにて、(公財)精密測定技術振興財団品質工学賞「論文賞」「発表賞」の表彰式が、執り行われました。当財団の精密測定技術に関する表彰事業の一環として、実施いたしております。

当日は、理事長代理で関口常務理事・事務局長が出席し、授与いたしました。

この賞のうち論文賞は、前年度(2015年度)に品質工学会の学会誌に掲載された論文を対象として、その成果が優秀と認められるものに対し、品質工学の研究を激励し、技術の発展と社会の充実することを目的として贈呈されます。発表賞は、当該年度の大会発表を対象にして審査され、贈呈されます。

品質工学の本質は計測で、精密そのものであり、品質工学を発展させることが我が国のものづくりの発展に絶対的に必要であることを確信しております。

## 論文賞

金賞：有害物質を出さないことから作らないことへ-毒性推定システムの研究-

銀賞1：着磁条件による磁石表面の磁束密度分布制御

銀賞2：JISZ9090によるGPSロガーの評価

銀賞3：新規多機能照明企画に対する想定顧客のパターン認識による適合性評価と分類

## 発表賞

金賞：マクロ視点による光学ガラスの溶解技術開発の効率化と垂直立ち上げ

銀賞1：平面高精度加工技術の確立

銀賞2：液体シミュレーションを用いた粉体化粧品分散性向上に関する検討

銀賞3：エンジン部品に関する知見抽出のためのバーチャル設計の応用

